

研修No. 20

2022年度 病院医学教育研究助成成果報告書

報告書提出年月日	2023年 03 月 01 日
研究・研修課題名	サーモトロン-RF8・メンテナンス研修会
研究・研修組織名(所属)	サーモトロン-RF8・メンテナンス研修会(MEセンター)
研究・研修責任者名(所属)	崎山 貴也(MEセンター)
研究・研修実施者名(所属)	古谷 昭人(MEセンター)

成果区分	<input type="checkbox"/> 学会発表 <input type="checkbox"/> 論文掲載 <input type="checkbox"/> 資格取得 <input type="checkbox"/> 認定更新 <input type="checkbox"/> 試験合格 <input type="checkbox"/> 単位取得 <input checked="" type="checkbox"/> その他の成果()
該当者名(所属)	古谷 昭人 (MEセンター)
学会名(会期・場所)、認定名等	
演題名・認証交付元等	
取得日・認定期間等	
診療報酬加算の有・無	<input type="checkbox"/> 加算有() <input checked="" type="checkbox"/> 加算無

目的及び方法、成果の内容**①目的**

当院では、2020年12月より「ハイパーサーミア治療」が再開している。

「ハイパーサーミア治療」では(株)山本ビニター社製の「サーモトロン RF-8」を使用している。

今回、山本ビニター社で開催されるサーモトロン RF-8のメンテナンス講習を受講し、日常点検や部品の交換方法などを学ぶ。

②方法

2022年6月24日(金)に山本ビニター株式会社 八尾工場で行われるメーカー主催の研修会に参加する。

③成果

今回、Covid-19の感染状況を考慮して、1名でメンテナンス講習会へ参加した。

治療に使用される「サーモトロン RF-8」の日常点検、トラブルシューティング等の講習を一日にわたり講習を受け、他病院の技士とも、情報交換会を行った。

これらのことにより、サーモトロン RF-8 機械の点検では、実際に機械に触りながら講習を受けることができた。正確な点検方法を知ることによって性能を最大限に引き出し、故障やトラブルを未然に防ぐことができるようになった。またトラブルシューティングの手順が詳しく解説され、実際にシミュレーションを行いながら練習することができた。これにより、トラブルにも迅速かつ正確に対応できるようになった。これらのことから未然にトラブルも防ぐことができ、トラブルがあった際にも知識の範囲内のことであれば修理もできるため治療の効率も落とす事が少なくなったと考える。また業者修理を減らすことができ、経費の削減にも繋がると考えている。

また講習で得た知識やスキルをチーム内で共有し、より高いレベルの業務を行うことができるようになった。今後も、定期的な講習を受けることにより、チーム全体の能力向上につなげていきたいと考えている。